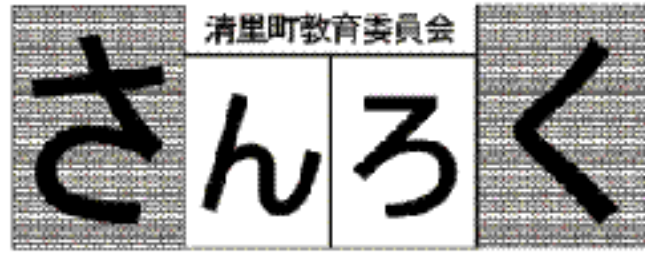


生涯学習情報コーナー



編集 生涯教育課 TEL 25-2005 FAX 22-4020  
kysyakai@town.kiyosato.hokkaido.jp

内容 講義、クラブ活動(書道・舞踊・手芸・大正琴・民謡・詩吟)ほか  
詳細と申込先  
プラネット97事業係  
電話 25 2005

トレーニング機器で健康づくり・体力づくり

清里トレセンでは、女性や中高年の方でも簡単に健康づくり、体力づくりができる様々な機器を設置しています。

また、新たなフィットネスマシンを導入し、トレーニング機器が一層充実しましたので、日頃の運動不足解消に、ぜひ利用してください。

詳細 生涯教育課社会体育係  
電話 25 2005

「こいのぼり」を譲ってください

「こどもの日」のイベントに使うため、家庭で不用になったこいのぼりを集めています。

協力いただける方は、4月27日(金)までに届けてください。詳細と届出先  
プラネット97事業係  
電話 25 2005

ことぶぎ大学生を募集します

入学資格 町内在住で60才以上の方

開設期間 平成19年5月上旬～平成20年3月下旬

図書館に新刊が入りました

春の新作図書が入りましたのでお知らせします。新刊情報

覚悟の人 小栗上野介忠順伝 (佐藤雅美著) 風は山河より第5巻 (宮城谷昌光著) 帝都幻談・下巻 (荒俣宏著) なわとび千夜一夜 (林真理子著) 月島慕情 (浅田次郎著) 朝日のようにさわやかに (恩田陸著) 千年樹 (荻原浩著) 文芸の条件 (森村誠一著) 陪審法廷 (楡周平著) 他  
詳細 図書館 電話 25 2582

「生涯教育のススメ」  
ひとこと ● ● ●  
● ● ● コラム  
藤 森 忠 雄  
生涯教育専門員

遅く生きる人間

4月は年度始め、新たな人との出会いの月である。今、地方では人口減少が進み、少子高齢社会になっているけれど、これを生かして町村の生活を考えることはできないかと考えてみた。清里の各学校では40年前に比べると生徒数は半数以下になっている。先生と生徒の数では一人の先生が教える生徒の数は少なくなつたし、校舎や体育館の施設や教材教員にもゆとりが生じた。例えば、教員の顕微鏡にしても、昔はクラスに一台しかなかったけれど、今は顕微鏡もゆとりをもつて使うことができるし、また楽器も増えたように思う。また、清里は

自然環境が豊かであるので、このいつぱいの自然に接して、その美しさや壮大さ、微妙さに感動し、「元氣」「根氣」「やる氣」を育て、創造性を養い、生きる力を培いたい。

人口はますます都会に集中し、都会の厳しすぎる刺激が人の心をストレスで満たしていく。都会では子どもたちが外でのびのびと身体をのばし、駆け回るような空間はほとんどなくなっている。まして、自然に触れる機会も少なく、子どもたちはテレビゲームやパソコンに夢中になり、一日のかかりの時間が電波相手に費やされている。スモッグのため夜の星さえ見ることができない都会より、清里の環境の方がはるかに優れていることに、多くの人はうなずかれないでしょう。受験勉強を考えると町村は天国だと思つて、もし都会の子もたちが清里に移ってきたら、最初は、さみしいと思うかもしれないが、自然環境の素晴らしさに魅了され、子どもたちはすぐに順応し慣れることだろう。

一般的に、人口の多い都会より町村の方が、子どもと教員の関係は家族的で人間味が深い。このように町村の良さはあるが、高校や大学への進学時には、やはり町村では選択肢が少なく、色々な問題が起こってくる可能性もある。

例えば、上級の学校に進学したいけれど学力が足りないなどの問題が考えられる。しかしながら、子どもたちが学力をつけるために、先生を強力な味方につけ、少人数による個に応じた指導と子どもたちの意欲的・積極的な努力により、学力がつくことにより進路の選択肢を確実に増やすことができる。

教育思想家のジャン・ジャック・ルソーは「子どもたちを田舎風景の中で生活させたいし、これが理想」といつている。ルソーによれば、清里はまさに理想のところになる。清里の子もたちには、この豊かな自然の中で友人たちと力を合わせた生活ができることを誇りにし、自分の意思をしっかりと持ち、他を受け入れながらも物事に対する判断力を持ち、それを実行できる人間になつて欲しい。